

令和元年度 県内遺跡分布調査

この事業は文化庁の補助を受けて行うもので、掘削を伴う開発工事で破壊されてしまう恐れがある遺跡を保護するため、遺跡の有無や工事による影響などを調査する試掘調査、確認調査を行っています。また、狭い範囲や遺跡がある可能性が低い場所では、工事に立ち会って遺構や遺跡の記録をとります。

今年度は試掘調査を8件、立会調査、踏査を3件、詳細分布調査を1件の合計12件の調査を行いました。試掘調査では、笛吹市境川町、甲府市中村、中央市成島において遺構や遺物が出土しており、新たに発見された遺跡もあります。

今年度に行った調査地点は、位置図と一覧表で示してあります。(山梨県埋蔵文化財センター)